

# 安全データ・シート

1. 製造者情報

新富士バーナー株式会社  
愛知県豊川市御津町御幸浜一号地 1 番地 3  
TEL:0533-75-5000 FAX:0533-75-5033  
担当部門：営業部  
作成日 平成 16 年 11 月 30 日  
改正日 別紙  
最終確認日 令和 7 年 3 月 21 日

2. 製品名 (化学名, 商品名) : 強力銀ロウ フラックス付 RZ-118 (銀ロウ部分)

3. 物質の特定

単一製品 混合物の区分	単一品				
化学名	銀ロウ				
化学式	A g	C u	Z n	N i	
含有量	4 0 %	3 0 %	2 8 %	2 %	
C A S N O.	A g 7440-22-4	C u 7440-50-8	Z n 7440-66-6	N i 7440-02-0	
労働安全衛生法	施行令第 1 8 条の 2 名称等を通知すべき危険物及び有害物 A g 4 0 % 1 3 7 銀及びその水溶化合物 C u 3 0 % 3 7 9 銅及びその水溶化合物 N i 2 % 4 1 8 ニッケル及びその水溶化合物				
P R T R 法	第 1 種指定化学物質 A g 4 0 % 銀及びその水溶化合物 (政令第 8 2 号) N i 2 % ニッケル (政令第 3 0 9 号)				
R o H S 指令	R o H S 指令特定有害物不含有品				

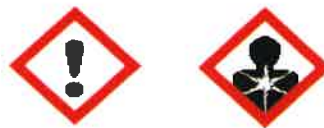
4. 危険有害性の要約

GHS 分類:

物理化学的危険性:	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	区分外
	自己反応性化学品	分類対象外
	自然発火性液体	分類対象外
	自然発火性固体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外

	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	分類できない
	金属腐食性物質	区分外
健康に対する有害性	急性毒物（経口・経皮）	区分外
	急性毒物（吸入）	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	区分 2 B
	呼吸器・皮膚感作性	区分 1（皮膚）
	生殖細胞変異性	分類できない
	発がん性	区分外
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	区分 1（呼吸器系）
	特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	区分 1（眼、呼吸器、吸入、肝臓）
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性：	水生環境有害性・急性	分類できない
	水生環境有害性・慢性	区分 4

GHS ラベル要素：



注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	眼への刺激 吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 呼吸器の障害 長期又は反復暴露により眼、呼吸器、肝臓に障害 長期的影響により水生生物に有害のおそれ

注意書き：

【安全対策】 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと  
 換気が十分でない場所には呼吸用保護具を着用すること  
 局所排気装置のある場所で取り扱うこと  
 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること  
 粉塵、ヒュームを吸入しないこと  
 取扱い後はよく手を洗うこと  
 環境への放出を避けること

【救急措置】 眼に入った場合、水で数分間注意深くあらうこと  
目の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること  
皮膚刺激があれば、医師の診断、手当を受けること  
飲み込んだ場合、可能ならば吐出した後、医師の診断を受けること  
気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること  
漏出物を回収すること

【保管】 施錠して保管すること

【廃棄】 内容物や容器を都道府県知事の許可を受け専門の  
廃棄物処理業者の業務委託すること

---

5. 応急処置

眼に入った場合： 多量の水で洗眼する。（ヒューム）

皮膚に付着した場合： 特になし。

吸入した場合： ヒュームを多く吸入した時は患者を空気の新鮮な場所に移し、  
速やかに医者の診断をうける。

---

6. 火災時の処置

消火剤： ドライケミカル、二酸化炭素。

消火方法： 風上から作業を行い、速やかに安全な場所に製品を移す。

消火を行う人の保護： 必ず保護具を着用する。発生したガスを吸い込まないよう  
注意する。

---

7. 漏出時処置

固体物質のため特に留意事項はない。

---

8. 取扱い及び保管上  
の注意

取扱い上の注意： 特別な注意なし。

保管上の注意： 雨水に濡らさない様に注意する。酸、アルカリ、強力な  
酸化剤と一緒に保管しない。

---

9. 暴露防止、及び保護装置

設備対策： ロウ付け作業時局所排気装置を設置する。

保護具：	呼吸保護	DPM作業用マスク
	手の保護	不浸透性手袋
	眼の保護	ゴーグル型保護メガネ

## 1 0. 物理的、化学的性質

色・形状： 黄味を帯びた銀色の板状または線状の固体  
固相温度： 670℃  
液相温度： 780℃  
比重： 9.1  
溶解度： 水に不溶  
発火性： なし

---

## 1 1. 危険性情報

爆発性： なし  
発火性： なし  
可燃性： なし  
安定性： 常温では安定  
反応性： 金属なので強酸、強酸化剤と反応する。  
粉塵爆発性： なし

---

## 1 2. 有害性情報

皮膚腐食性： 特になし  
刺激性： 特になし  
急性毒性： 特になし  
慢性毒性： 特になし  
癌原生： 経口摂取 特になし  
          経気吸入 特になし

---

## 1 3. 環境影響

残留分解性： データなし  
生態蓄積性： データなし  
魚毒性： データなし

---

## 1 4. 廃棄上の注意

指定業者に依託。

---

## 1 5. 輸送上の注意

国内規制： 適用法令なし。  
国連分類： 分類基準に該当しない。  
輸送上の安全  
対策 特に安全上留意する点はない。

---

## 1 6. 適用法令

化学物質管理促進法： 第一指定化学物質に該当。  
毒物、劇物、取締り法： 非該当  
労働安全衛生法： 名称等を通知すべき危険物及び有害物。

## 17. 引用文献

化学大辞典協立出版社1963、D a n g e r o u s   P r o p e r t i e s   o f  
I n d u s t r i a l   M a t e r i a l ,  
14303の化学商品, 化学日報社2003

このMSDSは各種の文献に基づき作成してますが必ずしも全ての情報を網羅して  
居りませんので, 取扱いには充分注意してご使用下さいますようお願いします。

## 安全データ・シート改訂履歴

訂番	年 月 日	改訂の項目	改訂内容	作成者/訂正者
1	平成16年11月30日		新規作成	大高
2	平成22年3月1日	法改正	労働安全衛生法改正による新規作成	岩崎
3	平成23年4月1日	GHS 対応	GHS 対応による危険有害性の要約追加	岩崎
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				

# 安全データ・シート

## 1. 製造者情報

### 新富士バーナー株式会社

愛知県豊川市御津町御幸浜一ノ地 1 番地 3

TEL:0533-75-5000 FAX:0533-75-5033

担当部門：営業部

作成日 平成 9 年 3 月 4 日

改正日 別紙

最終確認日 令和 7 年 3 月 21 日

## 2. 製品名 (化学名、商品名) : 強力銀ロウ フラックス付 RZ-118 (フラックス部分)

## 3. 物質の特定

単一製品 混合物の区分	混 合 物				
化学名	酸性フッ化カリウム 11%	硼フッ化カリウム 9%	フッ化カリウム 19%	硼酸 36%	水 25%
化学式(構造式)	K F · H F	K B F <sub>4</sub>	K F	H <sub>3</sub> B O <sub>3</sub>	H <sub>2</sub> O
化審法番号	1-322 1-306	1-51	1-322	1-63	—
安衛法番号	1-322 1-306	1-51	1-322	知見なし	知見なし
C A S . No.	7789-29-9	14075-53-7	7789-23-3	10043-35-3	7732-18-5
P R T R 法 (第一種指定化学物質) ホウ素 : 7 . 1 % フッ素 : 1 8 . 2 %					

## 4. 危険有害性の要約

GHS分類無機化学薬品のフッ化物に準ずる。

物理化学的危険性： 火薬類

分類対象外

可燃性・引火性ガス

分類対象外

可燃性・引火性エアゾール

分類対象外

支燃性・酸化性ガス

分類対象外

高圧ガス

分類対象外

引火性液体

分類対象外

可燃性固体

区分外

自己反応性化学品

分類対象外

自然発火性液体

分類対象外

自然発火性固体

区分外

自己発熱性化学品

区分外

水反応可燃性化学品

区分外

	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性：	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類対象外
	急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	区分 1
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2A
	呼吸感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	分類できない
環境に対する有害性：	水生環境急性有害性	区分外
	水生環境慢性有害性	区分外

## ラベル要素

GHS ラベル要素：



注意喚起後： 危険

危険有害性情報： 長期又は反復ばく露による臓器（骨、歯、毛髪、皮膚）の障害

注意書き：

## 【安全対策】

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
 個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露をさけること。  
 保護手袋、保護衣、保護眼鏡を着用すること。  
 屋外又は喚起の良い区域でのみ使用すること。  
 取り扱い後はよく手を洗うこと。  
 汚染された作業衣を作業現場から出さないこと。



**【救急対策】**

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。  
無理に吐かせないこと。  
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合には外して洗うこと。  
皮膚に付着した場合：直ちに、汚染された衣服をすべて脱ぐこと、取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
汚染された保護衣再使用する場合には洗濯すること。

**【保管】**

耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。  
容器を蜜閉して換気の良いところで施錠して保管する。

**【廃棄】**

内容物や容器を、（国際/国/都道府県/市町村の規制に従って）廃棄すること。

---

**5. 応急処置**

眼に入った場合	15分間以上十分な清水で洗う。
皮膚に付着した場合	衣服や靴を脱がせ直ちに汚染された皮膚を15分間洗う。 その後 医師の指示をうけること。
吸入した場合：	鼻をかみ、嗽をさせた後、換気の良い場所に移し、新鮮な 空気で深呼吸させる。
飲み込んだ場合	医師の指示にもとずき直ちに吐かせる。意識がない場合 口から何も与えてはならない。

**6. 火災時の処置**

消火剤	全ての消化剤に適用します。
消火方法	風上から作業を行い、速やかに安全な場所に製品を移す。
消火を行う人の保護：	必ず保護具（マスク、めがね、手袋など）を着用する。 発生ガスを吸い込まないように注意する。

---

**7. 漏出時処置**

漏出したものを容器に回収し、換気を十分に行う。  
容器に回収したものは専門の業者に廃棄を依頼する。

## 8. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意	取り扱い後手を洗う。皮膚に傷がある場合接触を避ける。 空の容器に粉塵や塊が残っていると危険。
保管上の注意	冷乾の場所に保管する。

## 9. 暴露防止, 及び保護装置

設備対策	作業時の局所排気装置を設置する。	
保護具	呼吸保護 手の保護 眼の保護	作業用マスク 不浸性手袋 保護眼がね

## 10. 物理的、化学的性質

形状	白のペースト	酸化性	:	あり
融点	186℃	揮発性	:	なし
比重	1.51	引火点	:	知見なし
水溶性	あり	燃焼生成物	:	水分が蒸発して無水硼砂が残る

## 11. 安定性, 反応性

安定性	:	常温では安定。
反応性	:	金属を腐食したり、アルカリ性金属と反応し水素を発生する 又、危険な分解はない

## 12. 有害性情報

皮膚腐食性	なし	
刺激性	なし	
急性毒性	なし	
慢性毒性	なし	
癌原性	知見なし	
変異原性	:	なし
生殖毒性	:	なし
催奇形成	:	知見なし

## 13. 環境影響

残留／分解性	天然に存在する硼酸塩に分解する。
生態蓄積性	データなし。
魚毒性	海水の場合、マコガレイ：96-hr LC <sub>50</sub> =74mg B/L 淡水の場合、紅鱒：24-day LC <sub>50</sub> =88mg B/L 金魚：7-day LC <sub>50</sub> =65mg B/L

## 14. 廃棄上の注意

指定廃棄業者に依託。

## 1 5. 輸送上の注意

国内規制	適用法令なし。
国連分類	分類基準に該当しない。
輸送の安全	
対策	特に安全上留意する点はない。

---

## 1 6. 適用法令

化学物質管理  
促進法（P R T R法）：該当  
毒物、劇物取締り法：非該当

労働安全衛生 第 5 7 条の 2 第 1 項に該当

## 安全データ・シート改訂履歴

訂番	年 月 日	改訂の項目	改訂内容	作成者/訂正者
1	平成9年3月4日		新規作成	大高
2	平成19年1月22日		新規作成	岩崎
3	平成23年4月1日	GHS 対応	GHS 対応による危険有害性の要約追加	岩崎
4	令和6年1月10日		確認	岩崎
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				